

平成 24 年 3 月 19 日

倫理指針に違反した臨床研究が行われていたことについて
(お詫びとお知らせ)

慶應義塾大学医学部長 末松 誠
慶應義塾大学病院長 武田 純三

この度、本医学部・病院の呼吸器外科において、厚生労働省が定める「臨床研究に関する倫理指針」に抵触した臨床研究が行われていた事実が判明いたしました。

呼吸器外科の臨床研究に際し、事前に研究内容をご説明し同意をいただかないまま、あるいは医学部倫理委員会の承認を得ないまま、末梢血や骨髄液の採取をしていたものです。なお、この処置による患者さんへの健康上の悪影響はございません。

関係する患者さんには謝罪とご説明を担当医師より行いました。

現在治療を受けておられる患者さんや新たに来院される患者さんにご迷惑をおかけしないように、医学部・病院として必要な措置を講じ、呼吸器外科の診療体制を適切に維持してまいります。

ご迷惑をおかけした患者さん、ご関係の皆様にも、重ねて深くお詫び申し上げます。

なお、詳細については下記をご覧ください。

<http://www.hosp.keio.ac.jp/common/pdf/hbimd2000000sxka.pdf>

以 上